

令和 7 年 11 月 7 日開催 第 11 回仙台市交通事業経営検討委員会開催レポート

1 開催概要

日 時： 令和 7 年 11 月 7 日(金) 17:30～18:50

場 所： 仙台市交通局本庁舎 7 階 研修室

出席委員： 鈴木高宏委員長、長江剛志副委員長、大曾根学委員、
榊原進委員(オンライン)、福島路委員 [5名出席、2名欠席]



2 議事内容について

仙台市交通事業経営計画 2026-2035(令和 8～17 年度)中間案について

資料1、資料2、資料3により事務局説明

【委員からのご意見 抜粋】

(第 3 章 仙台市交通事業を取り巻く環境と課題 について)

・P31 バス営業係数が全路線平均 164 という数字は、他都市と比べてどうなのか。他都市の成績も参考に掲載してはどうか。

(第 5 章 事業計画 (個別事業) について)

・公共交通を利用することによる「脱炭素」や「健康増進」といった利点を、こどものうちから伝えていく取組みも必要ではないか。

・戦略Ⅲ 施策4「観光政策との連携」について、市の MICE 施策とも連携し、学会で仙台を訪れる方向けに地下鉄 24 時間券のような企画券を販売すると、まちの活性化にもつながるのではないか。

・P28 に平日と休日の交通分担率が載っているが、休日の自動車の分担率が高いのは、現在のバスが不便だから、というのも大きいのではないか。週末に便を増やしたり路線を変えたりするなど、柔軟な検討を行うことで分担率も変化するのではないか。

・駅構内スペースの有効活用は、JR などにも参考に、ぜひ注力して取り組んでほしい。

3 その他

報告「市バス事業の現状と運賃改定案に関する説明会」の開催について

参考1 により事務局説明